

# What is ? 英語落語 ?

今年の英語科セミナーは英語落語を鑑賞することになりました。日時は下記の通りです。

7月19日(木) 1:00    ハールチャペル

みなさんの中には「英語落語で、どんなものなんだろう?」と思われる人もいるかもしれませんね。

それは～ 歴史・文化・風俗・伝統+英語も学べる entertainment～

「落語」?は興味無いな・・・ そう思われた方も多いのではないのでしょうか。

落語は単なるお笑いでなく学ぶところも多い伝統芸能です。その主人公は、長屋に住む庶民であり、大店の主人や番頭・丁稚であり、侍であり、僧侶であり、あるいは歓楽街に身を置く女性であり・・・ 。私達はそこに往時の文化や風俗、人々の生活を垣間見ることができます。電気も水道もガスもなく、お湯を沸かすのも一仕事。そんな日常を精一杯楽しもうとする江戸人・上方人の豊かなバイタリテイの中で落語は生まれました。失敗なんて日常茶飯事。ネガティブな出来事を笑いに変える=マイナスをプラスに転換する。その精神はストレス社会といわれる現代に生きる私達も模範としたいところです。

さて、そんな落語をはじめて英語で演じたのは桂枝雀という落語家でした。英会話に興味があった彼はかつて大阪にあった語学学校HOEインターナショナルの山本正明校長と出会い、「得意の落語で英語を習得させられないか」という山本氏の試みで英語落語が誕生しました。以後2人は二人三脚で国内はもとより海外数カ国で公演を行い、日本の伝統文化を伝えました。残念ながら2人ともこの世を去ってしまいましたが、後を継いで多くのプロ・アマの落語家が英語落語を演じています。



「落語は古くさい」?ご安心下さい。」今回は若い方々でも受け入れ易いよう、現代を舞台にした創作落語を中心に楽しんでいただきます。

「英語は苦手」?大丈夫。難解な英語は使いません。必ず笑えます。

主に会話で構成されアクションも豊かな英語落語は、英会話の学習法としても注目されています。皆さんも英語で聞き、頭の中で日本語に訳すことなく英語のまま理解し笑っている自分に気づくことでしょう。

いざ、古くて新しい英語落語の世界へ。